

日本と世界 2024

内政・外交・経済の課題と展望

2024年世界はウクライナ情勢、中東情勢の緊迫化、米国大統領選挙など刻々と変化する中、国内では物流の2024年問題、急速な円安の進行やコスト負担の高まりなどによる物価の上昇等国内外とも、取り巻く環境は大変厳しく先行きが不透明です。この状況にズバリ切り込んでいただく、テレビ他マスコミで活躍する太田昌克さまを去年に引き続きお招きし、特別講演会を開催します。是非ご参加ください。

日付

2024年9月19日(木) 18:00~19:30 ※開場17:30~

場所

座・高円寺2 (杉並区立杉並芸術会館) ※オンラインによる配信はありません。

杉並区高円寺北2-1-2 【アクセス】高円寺駅 北口徒歩5分 【TEL】03-3223-7500

受講料

無料

定員

150名 (先着順・満員の場合のみご連絡します)



【講師プロフィール】

おおた まさかつ

太田 昌克 氏 共同通信編集委員(論説委員兼務)

略歴：1968年富山県砺波市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業、政策研究大学院大学博士課程修了。博士(政策研究)。米国メリーランド大学でフルブライト研究フェロー。共同通信入社後、広島支局、大阪社会部、高松支局、外信部、政治部、ワシントン支局を経て2009年より現職。

核問題に関する国際報道で2006年度ボーン・上田記念国際記者賞、日米核密約に関する調査報道で2009年度平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)。著書、日本語、英語の学術論文多数。

早稲田大学客員教授、長崎大学客員教授。専門は核政策、外交政策、日米史。

著書：

『核兵器について、本音で話そう』共著(新潮社2022年)
『日米中枢9人の3.11』(かもがわ出版2022年)
『核の大分岐』(かもがわ出版 2021年)
『偽装の被爆国』(岩波書店 2017年)
『日米(核)同盟』(岩波新書 2014年)
『日米「核密約」の全貌』(筑摩選書 2011年)
『アトミック・ゴースト』(講談社 2008年) 他多数

テレビ：

テレビ朝日「サンデーステーション」(日曜夜9:00~)レギュラーコメンテーター
他にもTBS「サンデーモーニング」など多くのニュース情報番組でコメンテーターを務めてきた。

特別講演会 申込書

御社名	お名前
御社名	お名前

必要事項をご記入のうえ、FAXで送信してください。お電話やメールでも承っております。

[FAX] 03-5377-2274 [TEL] 03-3312-0912 [MAIL] sugiho@ce.mbn.or.jp